

教員詳細情報

氏名	淀川尚子
連絡先メールアドレス	yodogawa@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	教授
所属	看護福祉学部 口腔保健学科
略歴	学歴：九州看護福祉大学 精神保健学専攻修士課程 修了 鹿児島大学大学院 保健学研究科 保健学専攻 博士後期課程満期退学 職歴：医療法人伊東会 伊東歯科口腔病院 九州看護福祉大学 看護福祉学部 口腔保健学科 専任講師 准教授を経て教授 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科健康支援科学専攻
取得学位	修士 精神保健学 (九州看護福祉大学) 2013年 博士 保健学 (鹿児島大学) 2022年
担当科目	歯科医療安全学、コミュニティ口腔保健実習指導、コミュニティ口腔保健実習、地域口腔保健学実習、地域口腔保健臨地実習、口腔疾患予防学演習Ⅲ(歯周病予防)、口腔保健学概論、国際保健活動論、卒業研究・卒業研究論文 等
専門分野	地域口腔保健 歯周病予防
所属学会	日本公衆衛生学会、日本健康学会、日本国際保健医療学会、日本歯科衛生学会、日本歯周病学会、日本歯科医療管理学会、日本歯科衛生教育学会
現在の研究テーマ	・食物新奇性恐怖 ・高齢者の食行動および口腔機能と栄養 ・歯科衛生ケアプロセス(過程)の活用
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Effects of food neophobia and oral health on the nutritional status of community-dwelling older adults. BMC Geriatrics, 2022. (共著)</li> <li>・ 母子の食物新奇性恐怖と食生活コミュニケーションが野菜摂取におよぼす影響 日本民族衛生学会. 86(6):183-202, 2016. (共著)</li> <li>・ ペリオドンタルデブライドメントを理解する 日本臨床歯周病学会. 40(2):79-85, 2023. (共著)</li> <li>・ 臨床実習における「歯科衛生過程」導入への取り組みと学生評価 日本歯科衛生学会. 14(2):41-9, 2020. (共著)</li> <li>・ 臨床実習における歯科衛生過程 -実習記録を活かした取り組み- 日本歯科衛生教育学会. 6(2):119-27, 2015. (単著)</li> <li>・ 高齢者施設における歯科衛生士の有用性に関する質問紙調査 老年歯科医学. 30(4):P382-7, 2016. (共著)</li> <li>・ 歯科衛生士養成校アンケート結果. 障害者歯科学会. 39(2):186-8, 2018. (共著)</li> <li>・ 6p トリソミー症候群児に対する対応障害者歯科. 障害者歯科学会. 35(4):646-51, 2014. (共著)</li> <li>・ Relationship between elderly people's oral function and oral related quality of life and nutritional status. 台湾障害者歯科学会 2015.</li> <li>・ 歯科衛生士講座 障害歯科学 (永末書店) 2022. (共著)</li> <li>・ 歯科衛生士のための歯科医療安全管理 (医歯薬出版) 2014. (共著)</li> </ul>
社会活動・社会貢献	日本歯科医療管理学会 評議員、熊本県歯科衛生士会 監事 れんげ国際ボランティア会理事、社会福祉法人 友朋会 評議員 有明地域歯科保健推進連絡協議会委員 日本健康学会 論文査読 BMJ (British Medical Journal) 論文査読